



学校だより



令和4年度 第4号
伊勢崎高等特別支援学校

2学期がスタートして1か月が経ちました。新型コロナウイルスの感染状況は日々変化しています。学校では感染対策を行いながら、生徒一人一人が充実した学校生活を送れるようできる活動を模索しています。

夏休み中から始まった体育館屋根の改修工事も10月末には終了する予定です。工事中は保護者の皆様にもご不便をおかけし、申し訳ございません。工事終了後には、かえて祭が控えております。生徒は、実習を終え、かえて祭の準備にとりかかっているところです。今年度は3年ぶりに卒業生の来場を再開する予定でおります。少しずつですが、にぎやかさが戻ってくるのではないのでしょうか。

初めての校内実習～1年～



初めは緊張した面持ちで声も小さく、終了後は「疲れた」「足が痛い」と言っていたものの、次第に身体も慣れてきたのか、後半は堂々とした様子で作業を行い、自信も感じられる姿になっていました。2週間で大きく成長した1年生でした！



現場実習・校内実習～2、3年～

2年生は2週間、3年生は3週間の現場実習・校内実習が終わりました。2年生は初めての現場実習、3年生は進路決定に向け、大事な実習となりました。保護者の皆様にもさまざまなサポートをいただき、ありがとうございました。



関東甲信越地区特別支援学校知的障害教育校PTA連合会研究協議会 群馬大会講演 ～PTA講演会～

本来であれば、関東甲信越地区のPTAの方々が集まり研究協議会を実施するところですが、コロナの流行が収まらないことから、講演会を実施し、配信することになりました。当日はPTA講演会を兼ねて実施しました。

NPO法人リンケージ代表の石川京子先生をお招きし、「就労支援の現状から 幼少期からの支援について」というテーマでお話いただきました。10/28(金)よりYouTubeで限定配信しますので、是非御覧ください。

